

第5次日高市総合計画後期基本計画の市民コメントに対する市の考え方

No	計画全体に対する意見	(担当課)	市の考え方
1	膨大な領域なので、大ざっぱになってもやむをえないと思うが、更に細かく検討していくことが、実際に役立つことなのだと思う。よろしく願いたい。	企画課	総合計画は、市の最上位計画に位置するもので、今後5年間の施策の方向を示したものでございます。施策毎の個別事業の実施に当たっては、詳細な検討を行って進めてまいります。
2	市民コメントには、ありませんが、受益者負担、補助金等の見直し、敬老祝い金の廃止等々についてもご検討願いたい。	企画課	本市では、総合計画と並行して第3次行政改革大綱を策定し、その個別改革事項として、公共施設の利用料金や補助金の見直しについて取り組んでおります。公共施設の利用料金につきましては、適切な料金体系となるよう、機会を捉えて検討を進めてまいります。補助金の見直しにつきましては、公平性や透明性を確保するため、昨年度、統一的な基準として「日高市補助金に係る交付基準」を定めております。さらに、敬老祝金に関しましては、昨年度の外部評価の結果をもとに、支給対象の見直しや廃止等今後の在り方につきまして、引き続き検討を進めてまいります。

ページ	個別意見	(担当課)	市の考え方
30	『自然環境 現場と課題 2行目 今後も将来にわたり、日和田山や清流高麗川、巾着田などの豊かな自然環境・景観を守り、自然の中で生息する・・・』について ⇒巾着田は自然豊かでないので巾着田は削除したほうがいいのかのでは。	環境課	自然環境とは手付かずの原生林等の他に、農村風景など人の管理によって保たれている原風景も含めて捉えております。 巾着田には自然が多く残されており、巾着田の一部をカワセミ保護区に指定するなど、周辺地域の自然環境の保全を行っています。
30	『自然環境 施策の展開 環境問題への取組 地球温暖化防止対策を推進するため、再生可能エネルギー・・・』について ⇒この文に今進めている公共施設等の照明のLED化を入れて	環境課	公共施設等の照明のLED化につきましては、個別事業の中で検討してまいります。
30	自然環境について～日和田山・巾着田・高麗川の自然は、私たち日高市民にとって貴重な財産です。 しかしながら、自然の織りなす造形は、人間の関わり方次第で、簡単に崩れてしまいます。 現在、埼玉県の実業「川のまるごと再生プロジェクト」の一環で、高麗川の清流橋周辺の遊歩道計画が進行しています。この地にはカワセミをはじめアオサギやムササビ、カジカガエルなど、この豊かな自然環境があってこそその様々な動植物が細々と生息しています。土砂の流入で川底が上がり葦などが生い茂り、度重なる工事や生活排水の影響で水質の悪化もあるというのに。かつての清流を取り戻すことは容易ではないと思いますが、川を健康を取り戻すための「整備」とその生態系をなるべく崩さないように、その傍らを人間がそっと通してもらおうような「遊歩道」の工事計画進めていただけないかと考えます。 「遊歩道」の問題は、市民のためだけでなく観光資源としての位置づけもあるかと思しますので、より意識的に環境に配慮しているというアピールが必要になると思います。	産業振興課	埼玉県の実業でございます「川のまるごと再生プロジェクト事業」では生態系を崩すことのないよう水生生物の生息に配慮しております。一部区間に「かごマット」による工法も導入しております。今後も、自然環境に十分に配慮した遊歩道の整備とするよう埼玉県に働きかけを行ってまいります。
33	『成果指標』について ⇒優れた芸術・文化に触れる機会をつくることを受けて成果指標名「芸術鑑賞会の開催」を追加してほしい。	生涯学習課	“芸術鑑賞会の開催”に当たるものとしては、絵画等の創作を自身の嗜みや生きがいとしている市民の発表の場であると同時に市民の芸術鑑賞の場でもあります。引き続き市美術展により芸術文化の振興を図ってまいります。
36	市民健康増進が中心であるが、保険のことを考えると医療倫理の面も、もっと取り上げていくべきではないか。このままだとイタチゴッコで、きりのない値上げになりそうです。	保険年金課	国民健康保険制度の安定した運営が図れるよう、引き続き収納対策を積極的に実施し、レセプト点検事務の強化による不適切な医療費の請求是正や特定健康診査・特定保健指導等の推進により、医療費の適正化に取り組んでまいります。 また、医療機関への適正受診やジェネリック医薬品の普及にも努めてまいります。
41	『上から4行目 総合福祉センター（高齢者福祉センター）の充実を図る』について ⇒利用の充実としたほうがわかりやすいのでは。	介護福祉課	ご意見のとおり改めたいと考えています。

ページ	個別意見	(担当課)	市の考え方
43	『成果指標 表の中の単位』について ⇒障がい福祉サービスを利用している人数 障がい者の中の比率で表したほうが？ ・障がい者就労支援センターの支援による就 職人数・相談人数からの割合	社会福祉課	障がい福祉サービスの対象者は、障がい者手帳を有することが必須条件ではなく、「障がい者の中の比率」を算出することは困難なため、利用者数を成果指標として考えています。 障がい者就労支援センターは、就労や雇用に関する相談や支援を総合的に行う機関です。結果的に就労に繋がった方だけでなく、幅広く相談を受け付けていくことが重要であると考えます。このため、相談のあった方からの割合ではなく、就職人数を成果指標としているものです。
52	『生涯学習 現状と課題 2行目 身近な場所 所で誰もが学べる・・・』について ⇒身近な場所を具体的に公民館や社会体育施設等の施設名を入れてください。 この生涯学習の項目の中に生涯学習の拠点である公民館という文字が見当たらない。	生涯学習課	ご意見を踏まえ、次のとおり改めたいと考えています。 「心豊かな人生を送ることができるよう、公民館、社会体育施設等の身近な場所で誰もが学べる環境を整えることが必要とされます。」
62	生活道路（毎日使っている細い道）整備への配慮も必要である。特に、老人が多くなると凸凹道は大変である。	建設課	個別事業を実施していく際には、現場の状況等を把握しながら進めてまいりたいと考えております。
63	『道路・河川 施策の展開（1）国・県道や都市計画道路などの整備促進』について ⇒環境・人に優しい道路の整備をお願いしたいため街路樹の設置を義務付けてほしい。	建設課	個別事業を実施していく際には、国が定める基準等を踏まえながら検討を行って進めてまいりたいと考えております。
63	『道路・河川 施策の展開（2）河川環境の保全』について ⇒自然環境の保持を文面に入れてください。	建設課	個別事業を実施する中で、自然環境については、配慮してまいります。
65	『生活安全 施策の展開（1）防災体制の強化』について ⇒日高市全市民や市職員等を交えての総合訓練をお願いしたいため一項目増やしてほしい。 ・日高市災害対策本部と自主防災組織との連携しながらの総合訓練を実施します。	危機管理防災課	災害発生時には、地域住民による共助が大きな力を発揮することから、災害発生に備えるため、市内自主防災組織の強化を進めるべく、消防団員や市職員が自主防災組織の訓練に参加し、実践的な訓練を行っています。 地域での実践的な訓練を重ねることにより、本市の防災体制を更に強化してまいります。
66	『交通 現状と課題 3行目 高麗川駅と武蔵高萩駅は、市内外の方々が多数利用する日高市の玄関口です。』について ⇒他にも駅があるので、日高市の玄関口という表現は変えてほしい。	交通政策課	市内4駅（JR高麗川駅、武蔵高萩駅、西武鉄道高麗川駅、武蔵横手駅）の1日当たりの乗降客数は、高麗川駅9,218人、武蔵高萩駅6,530人、高麗川駅2,855人、武蔵横手駅315人であり、現状ではJR線の駅の利用者数が比較的多いことから、市の玄関口と記述しましたが、ご指摘のとおりであると考えます。 次のとおり改めたいと考えています。 「高麗川駅と武蔵高萩駅は、市内外の方々が多数利用しております。」

ページ	個別意見	(担当課)	市の考え方
67	<p>『交通 施策の展開 (1) バス交通及び鉄道輸送環境の充実 ・ 路線の拡充や本数の増加などを事業者に 要望します。』について</p> <p>⇒事業者への要望だけでなく、市としても費用負担を考えていく旨の文書を入れてほしい。</p>	交通政策課	<p>本市では、公共交通の維持・確保のためには、費用負担という方法ではなく、積極的な利用を促進していくことが必要と考え、特に路線バスの利用促進に取り組んでいます。</p> <p>このことを明確にするため、施策の展開の名称及び本文を次のとおり改めたいと考えております。</p> <p>名称「バス交通の利用促進及び鉄道輸送環境の充実」 本文「市民の移動手段になっているバスや鉄道などの利便性の向上を図るため、路線の拡充や本数の増加などを事業者に要望するとともに、利用促進に努めます。」</p>
69	<p>『環境衛生 施策の展開 (3) ごみ処理体制の確保と適正処理』について</p> <p>⇒安定的なごみ処理体制の確保 新設の検討と思われる。</p>	環境課	<p>本市のごみ処理事業は、すべて民間委託としておりまして、今後も、このごみ処理方法を継続してまいります。</p>
78	<p>観光～観光資源として「豊かな自然」を考える時、漫然と享受するだけでは、遠からず失われてしまいます。都会からたくさん人々が訪れてくれるのは嬉しいことですが、ルールもなく闇雲に受け入れるのではなく（巾着田河原の保全に関する要項はありますが）、例えば、高麗川の維持管理や自然保護活動資金として、バーベキューをしたりやテントを張ることを有料にしてみてもいいかでしょうか。支払う側としても、日高市の環境に対する取り組みの真剣さが伝わるはずですよ。</p> <p>単なる何もなただの田舎ではなく、むしろ環境を保つために様々な配慮をしていることを取ってアピールすることが、豊かな自然の価値を高めてくれるのではないのでしょうか。それが、高麗川と日和田山と巾着田が織りなす美しい姿を今後も維持させるために役立つのではないのでしょうか。</p> <p>環境整備をする際は、単に美観を整えることや維持管理のし易さを目指すのではなく、その場所の生態系を配慮して人と自然が共存できる形を目指すことが、よそには無い日高市独自の魅力に繋がるのではないかと思います。</p>	産業振興課	<p>“バーベキューやキャンプなどを有料化”した場合は、その用地が運営者の管理下に置かれることとなりますので、直火やごみの放置などを未然に防ぐ効果が期待できます。</p> <p>一方、有料化は、運営者側の安全・危機管理などの生命にかかわる責任問題もさらに問われることとなります。</p> <p>法改正により、ご提案のような対応が可能になったことから、これまでも調査・研究をしてまいりましたが、引き続き研究してまいります。</p>
85	<p>『行政運営 成果指標』について</p> <p>⇒公共施設の相互利用者数 図書館・体育館等のトータルでしょうか？具体的に書いてほしい。</p>	企画課	<p>本指標は、本市の市民が他市町の対象施設を利用した(する)人数でございますが、図書館がこの数値に含まれていないことから、成果数値を次のとおり改めたいと考えています。</p> <p>「相互利用ができる公共施設の数」</p>